

Special プロジェクト 2020

～障害の有無にかかわらず、すべての人が笑顔になる祭典～

趣旨等

- 2020年からの新たな特別支援教育(学習指導要領改定)を契機に、全国の特別支援学校で、スポーツのみならず文化・教育活動も含めた、全国的な祭典を開催

・「ほんもの」のスポーツ・芸術に触れ感動を共有する機会 ・障害の有無等を超えて誰もが心を触れ合う機会
・地域住民の主体的な参画

- 特別支援教育(special support education)を**変革**
 - みんなをつなげる**次世代の「共生学校」を創造**
- ↓
- 既存の特別支援学校を拓く！**

・地域の誰にでも開かれた**次世代の「共生学校」に変革**
・東京大会のレガシーとして、障害の有無や年齢・性別を超えた、**地域の共生社会の拠点化**
・**自助、共助、公助を一体として推進**

具体的な取組

特別支援学校を拠点とした総合型
地域スポーツクラブの創設等、「**地域社会のハブ(交流拠点)**」化

企業が特定の特別支援学校と連携
し応援

特別支援学校の児童
生徒からの公募により
ロゴマークを選定

幅広い地域住民が参加する
地域共同運動会・文化祭等の開催

オリンピック・パラリンピアン等アス
リートによるスポーツ体験会等の開催

プロスポーツの試合やプロ芸術家の
コンサートの開催等、障害児が
「ほんもの」のスポーツ・文化に触
れる機会の創設

特別支援学校と近隣の小中高等学
校の児童生徒の交流及び共同学習
の促進／その成果の発表大会

障害者と健常者が共同で制作を行
う文化芸術活動の促進／制作した
作品の展示・販売

卒業後も障害者が特別支援学校や
地域社会から様々な支援を受けら
れる機会を充実